

令和6年度 林分条件調査表

森林管理署	下北森林管理署
物件番号	4
物件名	森林環境保全整備事業(松山国有林)

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積		伐採率	平均胸高直径	立木資材量			生産量			予定作業量												最寄り市町村からの距離 km	備考												
										本数	材積 m³	m³/本	N	L	計	伐倒		集・造材		小運搬巻立				森林作業道作設		林地保全				土場作設等	砂利数量	薬剤散布 (スリイ?)	鉄板規格*枚数								
																方法	数量	方式	数量	フォワーダ片道運搬距離	数量	トラップ付きトラップ片道運搬距離	数量	延長	2種編欄	緑化															
931ろ	水涵保	スギ	52	保護伐	皆伐	2.30	100	28	1,620	1,344	0.83	919	10	929	全木	1,344	プロセッサ	929	531	929																		脇野沢庁舎	10.1		
931は1	水涵保	スギ	49	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.69	33	20	327	125	0.38	64	1	65	全木	125	プロセッサ	65	357	65																		脇野沢庁舎	10.1		
931に1	水涵保	スギ	48	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	3.38	33	20	1,868	550	0.29	290	4	294	全木	550	プロセッサ	294	351	294																		脇野沢庁舎	10.1		
931に2	水涵保	スギ	48	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	1.79	33	20	989	292	0.29	151	2	153	全木	292	プロセッサ	153	509	153																		脇野沢庁舎	10.1		
931よ2	水涵保	スギ	48	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	6.46	33	22	3,361	1,284	0.38	650	7	657	全木	1,284	プロセッサ	657	934	657																		脇野沢庁舎	11.1		
931な	水涵保	スギ	49	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.96	33	22	334	136	0.41	70	0	70	全木	136	プロセッサ	70	154	70																		脇野沢庁舎	11.1		
931の	水涵保	スギ	50	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	3.30	33	20	1,377	429	0.31	204	12	216	全木	429	プロセッサ	216	462	216																		脇野沢庁舎	11.1		
931ま	水涵保	スギ	39	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.18	33	22	70	31	0.44	14	0	14	全木	31	プロセッサ	14	50	14																		脇野沢庁舎	11.1		
931こ1	水涵保	スギ	39	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.33	33	18	224	41	0.18	21	0	21	全木	41	プロセッサ	21	924	21																		脇野沢庁舎	11.1		
931こ2	水涵保	スギ	39	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.23	33	22	101	43	0.42	21	0	21	全木	43	プロセッサ	21	415	21																		脇野沢庁舎	11.1		
932い1	水涵保	スギ	62	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	2.45	33	30	592	541	0.91	276	4	280	全木	541	プロセッサ	280	469	280																		脇野沢庁舎	11.3	作業期間の条件あり	
932い2	水涵保	スギ	57	保護伐	皆伐	2.01	100	26	2,833	1,791	0.63	1,211	32	1,243	全木	1,791	プロセッサ	1,243	140	1,243																		脇野沢庁舎	11.3	作業期間の条件あり	
932い3	水涵保	スギ	79	保護伐	皆伐	0.27	100	30	130	111	0.86	69	8	77	全木	111	プロセッサ	77	25	77																		脇野沢庁舎	11.2	作業期間の条件あり	
932ろ	水涵保	スギ	41	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	1.19	33	18	712	148	0.21	77	0	77	全木	148	プロセッサ	77	160	77	1,000	77																脇野沢庁舎	11.7	作業期間の条件あり	
932へ1	水涵保	スギ	45	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	4.39	33	28	1,754	1,252	0.71	639	2	641	全木	1,252	プロセッサ	641	668	641	1,000	641																	脇野沢庁舎	11.7	作業期間の条件あり
932へ2	水涵保	スギ	46	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	6.05	33	28	2,292	1,243	0.54	646	0	646	全木	1,243	プロセッサ	646	598	646	1,000	646																脇野沢庁舎	11.7	作業期間の条件あり	
932へ3	水涵保	スギ	45	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	2.46	33	28	984	702	0.71	364	1	365	全木	702	プロセッサ	365	718	365	1,000	365																脇野沢庁舎	11.7	作業期間の条件あり	
932ぬ	水涵保	カラマツ	66	保育間伐(活用型)	定性間伐	6.38	32	22	998	385	0.39	192	9	201	全木	385	プロセッサ	201	367	201	1,000	201																脇野沢庁舎	11.7	作業期間の条件あり	
932と1	水涵保	スギ	63	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	9.11	33	24	2,549	1,367	0.54	708	0	708	全木	1,367	プロセッサ	708	1,265	708	1,000	708																脇野沢庁舎	11.7	作業期間の条件あり	
935い	水涵保	スギ	37	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	2.93	33	24	960	425	0.44	223	1	224	全木	425	プロセッサ	224	263	224																			脇野沢庁舎	11.8	
935わ	水涵保	スギ	59	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	10.26	33	18	3,397	965	0.28	449	51	500	全木	965	プロセッサ	500	179	500																			脇野沢庁舎	15.2	
936い1	水涵保	スギ	58	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	16.14	33	18	6,619	2,184	0.33	1,052	65	1,117	全木	2,184	プロセッサ	1,117	349	1,117																			脇野沢庁舎	15.6	
936い2	水涵保	スギ	57	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	2.31	33	24	834	433	0.52	218	8	226	全木	433	プロセッサ	226	1,284	226																			脇野沢庁舎	15.6	
936い3	水涵保	スギ	57	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	15.61	33	24	5,660	2,925	0.52	1,498	57	1,555	全木	2,925	プロセッサ	1,555	935	1,555																		脇野沢庁舎	15.6	作業期間の条件あり	
合計						101.18				40,585	18,746	0.46	10,026	274	10,300			18,746	10,300		2,638					16,485m	0	0	BH0.45 30			3,600									

1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。  
 2 面積は伐採面積とする。  
 3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。  
 緩:0°~20°、中:20°~30°、急:30°以上  
 4 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離は単位以下第1位止めとする。  
 5 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編欄および沢については、作業計画図に図示する。  
 6 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

4号物件

林小班	森林作業道延長距離	
931ろ1外23	概ね	16,485 m

別紙

## 検知業務請負作業内訳書

素材検知業務請負(松山国有林)

単位: m<sup>3</sup>

物件番号	材種	作業工程	予定数量	備考
第4号	素材	(1)の業務	4,944	
		(2)の業務	2,266	
		(5)の業務	3,090	
		合計	10,300	

### 検知業務請負(作業内容)

- (1)の業務 素材の長級・径級を測定、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (2)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (3)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、トラック運材の積み込み本数を確認し送状に記載・交付する作業、及び最終貯木土場において指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (4)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、材積計算を行い、送状(概算引渡物件明細書)を交付し、スプレーの塗布を行う作業。
- (5)の業務 低質材及び低評価一般材の層積検知(縦、横、高さを測る)を行い指定野帳に記載し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。



